

岩手県立大学の災害復興支援活動一覧表

1 ボランティア活動

番号	活動内容等	活動場所	活動期間	参加者	備考
1	・大船渡市災害ボランティアセンターの運営支援	大船渡市	3月11日～	学生1名	
2	・「東日本大震災新生児と母親およびその家族受け入れ支援事業」に参加	盛岡市	3月15日～6月	教員1名 その他学生ボランティア	・いわて子育てネットからの要請
3	・釜石及び陸前高田市の災害ボランティアセンターの運営に参画	釜石市・陸前高田市	3月21日～4月17日	学生延べ250名	
4	・母子の支援物資の搬送、母子への保健指導(ジョイセフとの共同)	山田町	4月1日～3日	教員3名	
5	・いわて子どもあそび隊(被災地での子どもの遊び場支援と保護者支援)により、週一回程度の遊びの場の提供	岩手県沿岸市町村	4月8日	教員1名 その他学生ボランティア	・岩手県社会福祉協議会児童館部会他からの要請
6	・リアスホール、大船渡中学校、大船渡北小学校、高田一中で、ダブルダッチの演技を披露	大船渡市・陸前高田市	4月9日～10日	学生5名	
7	・ユニセフと協同し学生ボランティアバス(「子ども遊びキャラバン隊」)により子どもたちに遊びの機会の提供 ・関西の3大学(佛教大学、関西学院大学、神戸学院大学)の学生たちも参加し、たこ焼きづくりなどを実施	大船渡市・釜石市・大槌町	4月10日	学生約100名	
8	・「いわてっこ応援！Unicef学生ボランティアバス」を岩手県立大学、盛岡大学、Unicefと協同実施(教室の泥出し、床拭き、窓拭き等)	陸前高田市・大槌町	4月11日～19日	学生延べ244名	
9	・週一回程度の遊びの場を提供するため、「恵みの森自然学校」(被災地の子どもを遠野に招いて遊びの会)を実施	遠野市	4月17日	教員1名	・遠野まごころネット・岩手県レクリエーション協会他からの要請
10	・Ginga-net(大学関連ネットワーク)、関西の20以上の大学の学生等と共同して活動	沿岸市町村等	4月19日～5月9日	学生延べ約500名	
11	「いわてっこ応援！学生ボランティアバス」の運行、大槌町で”子ども支援”のボランティア活動を実施(明治学院大学の学生と共同で活動)	大槌町	4月30日～5月1日	学生ボランティア	
12	災害ボランティアバスリーダー、救援物資仕分け	野田村	5月5日 15日	学生1名	盛岡社会福祉協議会からの要請
13	・避難所の女性健康相談、女性支援活動	宮古市、大槌町、釜石市	5月15、21、26、31日、6月26日、7月10日	教員3名	

14	・宮古市津軽石地区における民家周辺のリキ撤去 ・重茂半島における化粧ボランティア	宮古市	6月19日	教職員9名 学生8名	
15	・大船渡北小学校の運動会に参加し、ダブルダッチの演技を披露	大船渡市	6月25日	学生7名	
16	・宮古市の避難所からの衣服等の搬出等	宮古市	7月23日	教職員10名 学生4名	
17	・被災した卒業生への支援	石巻市	7月25日	教職員2名	
18	・鮭・イトヨプロジェクト参加(大槌中学校前の河川の泥出し)	大槌町	9月24日	教職員4名 学生21名 オハイオ大学 17名	
19	・被災地における住民の慰安と復興支援 ・岩手県立大学看護学部教員・学生有志によるさんさ踊りの披露 ・川前保育園職員・年長組園児有志による川前太鼓の披露 ・岩手県立大学看護学部教員・学生有志による炊き出し	宮古市	10月1日	教職員10名 学生50名	
20	・仮設住宅の集会場における住人(高齢者、お母さん、子ども等)との交流	宮古市	11月5日	教職員4名 学生9名	

2 調査・研究、技術支援、講師活動

番号	活動内容等	活動場所	活動期間	参加者	備考
1	・震災直後の生活情報をまとめたポータルサイトを作成、運営の開始 www.dais.soft.iwate-pu.ac.jp/tohoku-eq/	本学内	3月13日～	教員2名 学生2名	
2	・被災地の調査、被災状況についての把握と提言	岩手県沿岸市町村等	3月15日 ～4月16日	教員1名	
3	・被災情報の収集と発信 ・学内避難民に対する上記情報の提供 ・三陸地域の情報インフラおよびインターネット接続の復旧作業(宮古市広域振興局内にて)	岩手県沿岸市町村等	3月15日	教員1名 学生8名 学外:団体	・日本社会福祉学系学会連合からの要請
4	・今後の災害看護活動に関わるニーズ調査	山田町	3月20日 21日、23日	教員2名	・岩手県災害対策本部、地域振興室、大槌町、宮古市からの要請

5	・内閣府や、東京における企業・IT技術集団JEITAやeparts等と、被災地支援への情報提供や仲介役 ・県の災害対策本部やWIDEプロジェクト等のネットワーク接続プロジェクトや岩手大学災害対策プロジェクトと連携	岩手県沿岸市町村等	3月21日	学内外教員43名	・日本災害看護学会からの要請
6	・避難している認知症高齢者への対応	陸前高田市	3月29日～31日	教員1名	岩手県災害対策本部、沿岸市町村等からの要請
7	・「いわて防災ポータル」で公開した「ライフラインの復旧状況」および「避難所の情報」について、オンライン地図表示	盛岡市	3月29日～7月31日	教員1名	・岩手県社会福祉協議会、岩手県介護福祉会からの要請
8	・廃木材の再資源化・仮設住宅供給の提案	岩手県沿岸市町村等	3月末	教員1名	・岩手県からの要請
9	・支援要請の把握を行いました。	宮古市	3月31日	教員5名	
10	・宮古の復興支援ニーズの把握	宮古市	3月31日	教員4名	・宮古市からの要請
11	・自宅に戻った方の健康、災害からの復興へ支援活動	釜石市	4月4日	教員3名	・宮古短期大学部長からの要請
12	・現地ボランティアや車の動きを地図上に可視化するための支援	盛岡市	4月5日～5月6日	教員2名	・釜石市釜石地区生活応援センターからの要請
13	・避難所の食生活調査、献立作成に関わるPC作業、食材仕分け	山田町	4月9日～12日	教員2名	・NPO法人 環境パートナーシップいわてからの要請
14	・「災害を経験した子どもたちの心のケアと保護者の支援」(研修会)の実施	盛岡市	4月10日～	教員2名	・岩手県栄養士会からの要請
15	・宮古市健康福祉部健康課による訪問健康調査の補助	宮古市	4月11日～28日(土日除く)	教員20名(延べ53名)	・岩手県私立幼稚園連合会他からの要請
16	・自宅被災者の世帯構成確認と健康調査	釜石市	4月12日～15日	教員10名(延べ15名)	・宮古市保健福祉部からの要請
17	ICTを活用した生活支援型コミュニティ作りのフィールド拡張についての提案	宮古市	4月15日	教員1名	・釜石市包括支援センターからの要請
18	・避難所の食生活調査	岩手県沿岸市町村等	4月17日	教員1名 保健師等5名	
19	・被災者の心身の状況把握 ・健康問題予防のための健康情報の配布 ・継続支援に向けた資料の作成	大槌町	4月28日～5月1日	教員2名	・岩手県栄養士会からの要請

20	・日本福祉のまちづくり学会震災復興支援調査	岩手県沿岸市町村	4月28日 ～5月2日	教員1名	・全国保健師教育機関協議会からの要請
21	・ボランティア向けの情報提供システムの情報収集方法についての助言	遠野市	4月30日	教員1名	・遠野まごころネット・岩手県レクリエーション協会他からの要請
22	・保健衛生分野の復興支援 ・事務補助(記録整理) 。避難所等への健康相談	岩手県沿岸市町村等	5月1日 ～3日	教員1名	・遠野市松崎地区センターからの要請
23	・大船渡復興計画策定における専門部会及び市民部会ワークショップのファシリテーター	大船渡市	専門部会 5/22,7/16,7/24 市民部会 7/10,7/17	教員12名 学生16名	野田村、普代村からの要請
24	・栄養不足解消のための献立指導及び炊き出し	野田村	5月31日	教員3名 学生9名	・大船渡市からの要請
25	・被災地住民の栄養不足解消のための献立指導及び炊き出し	野田村	6月4日	教職員3名 学生8名	・野田村からの要請
26	・町内避難所等における被災状況、要支援状況調査	大槌町	6月5日	教員1名 その他3名	
27	・被災地の仮設住宅に「緑のカーテン」を設置する活動	釜石市、大槌町	6月7日～	教員1名 学生15名	・大槌町立安渡小学校避難所本部長からの要請
28	山田町立南小学校における避難住民の健康管理	山田町	6月11日 ～12日	教員1名	
29	・山田町立南小学校における避難住民の健康管理	山田町	6月18日～	教員1名	・岩手県看護協会からの要請
30	・被災地住民の栄養不足解消のための献立指導及び炊き出し	野田村	7月23日	教職員4名 学生8名	・岩手県看護協会からの要請
31	・被災地住民の栄養不足解消のための献立指導及び炊き出し	野田村	8月20日	教職員4名 学生4名	
32	・高齢者とのいけばな交流を通じた心理的支援	野田村	9月18日	教職員1名 学生4名	
33	・被災地住民の栄養不足解消のための献立指導及び炊き出し	野田村	10月1日	教職員3名 学生7名	

3 物資支援活動等

番号	活動内容等	活動場所	活動期間	参加者	備考
1	・IT支援団体から貸与されたパソコン、プリンタの設定及び配布	岩手県沿岸市町村等	4月1日～	教員3名 学生20名	・岩手県沿岸市町村からの要請
2	・被災地から避難してきた産褥早期の母子への物資支援活動	盛岡市	3月18日 22日、23日	教員10名	・いわて子育てネットからの要請
3	・被災地における女性の健康上の留意点に関する掲示物の作成と配布	沿岸各市町村等	3月22日～	教員1名	
4	・被災地への物資提供	宮古市	3月23日	教員2名	
5	・被災地への物資提供	岩手県沿岸市町村等	3月28日	教員1名	
6	・物資の支援状況把握	大船渡市	3月29日	教員3名	
7	・被災地における情報収集	釜石市	4月3日	教員1名	
8	・被災地の情報把握など	宮古市	4月5日 ～14日	教員1名	・岩手被害者支援センターからの要請
9	・物資提供・支援ニーズ把握	大槌町	4月7日	教員3名	
10	・被災地への物資提供・情報収集活動	岩手県沿岸市町村等	4月9日	教員5名	
11	・中国企業より提供のあった手袋(約3000ダース)、靴下(約5000ダース)など復興作業支援物資の提供活動	宮古市	4月上旬	教員1名	
12	・県外ライオンズクラブメンバーを中心とした方々からの野菜約5トンの供給活動	山田町	4月11日	教員1名	
13	・NPO法人からPCの配布	釜石市	4月26日 ～5月30日	教員2名	・釜石市災害対策本部からの要請
14	・パソコンなどIT機器の設置及び運用の支援	山田町	5月13日	教員3名	・山田町からの要請
15	・孤立世帯への飲料水の運搬・配布	陸前高田市	5月21、28日 6月4、11、18、25日 7月10、18日	教職員延べ43名 学生延べ53名	
16	・ドイツから送られたチョコレートの被災地の子どもたちへの配布	大船渡市	5月29日	教員1名	

17	・IT支援団体から貸与されたパソコン、プリンターの配布	岩手県沿岸市町村等	6月1日	教員1名	・陸前高田市、大船渡市、釜石市、山田町からの要請
18	・避難所、仮設住宅で生活している女性被災者用の物資の仕分けと配分	盛岡市	6月11日	教員1名 学生6名	・NPO法人さんかくプランニング岩手からの要請
19	・仮設住宅入居者への食器等の提供に関する打ち合わせ	宮古市	6月19日	教員1名	・宮古市社会福祉協議会からの要請
20	ドイツKBS社からの支援物資(洋服8t)の仕分け作業	盛岡市	7月9日	教員1名 学生20名	
21	・仮設住宅入居者への食器等の提供	宮古市	7月15日	教員1名	・宮古市社会福祉協議会からの要請
22	・仮設住宅入居者への食器等の提供	宮古市	8月20日	教員1名	・宮古市社会福祉協議会からの要請